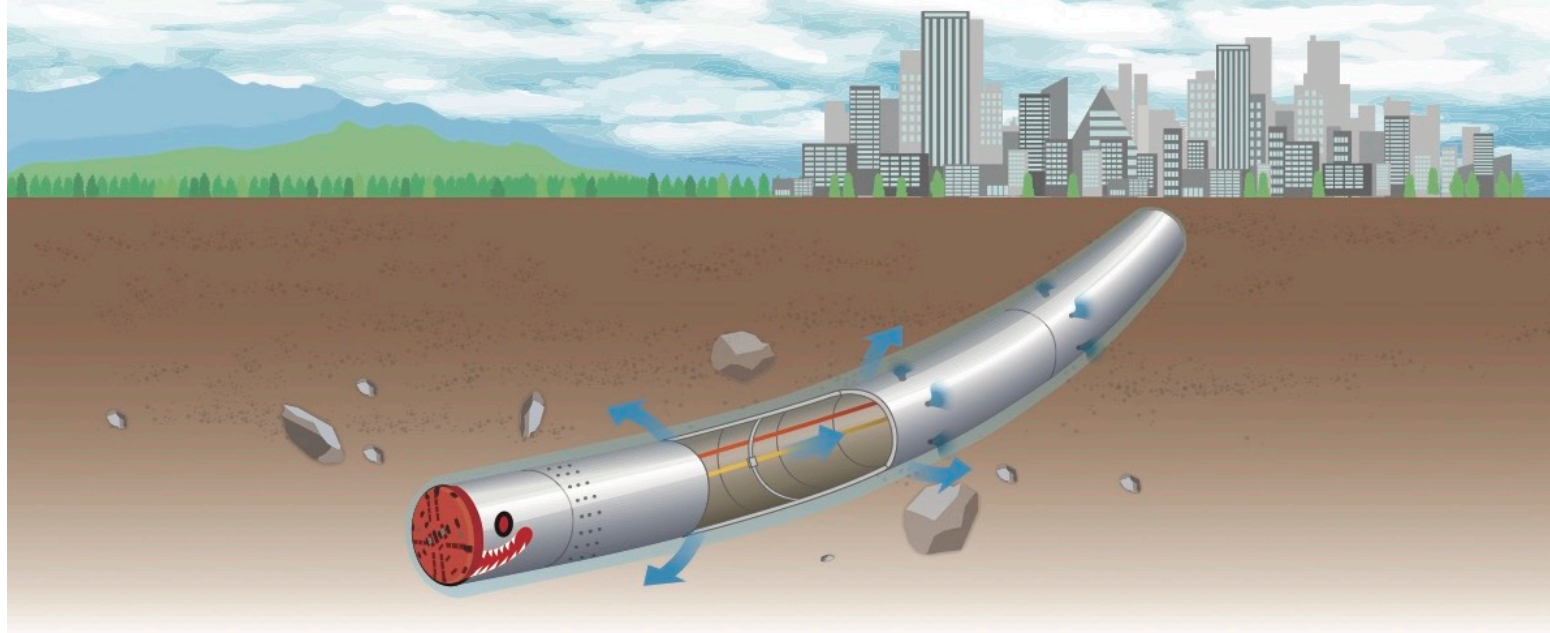


管周混合推進工法システム



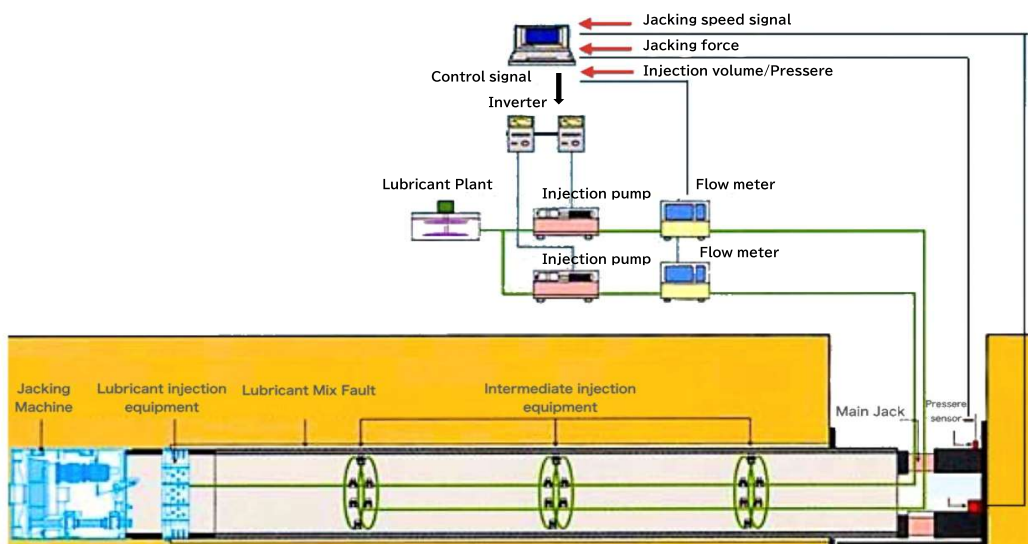
管周混合推進工法システムの概要

管周混合推進工法の原理は、管周の地山を滑材と攪拌混合することによって、せん断抵抗の極小さな土質へと改良して推進管をこの改良された層で覆い、低推進力で長距離推進を可能にした工法です。

管周混合推進工法システムの特長

- 1:刃口、泥水式、土圧式等の推進工法に適応が可能。
- 2:推進管の全周に滑材効果を発揮。先端と中間に滑材注入装置を設置することで長距離での信頼性の高い滑材効果を実現。
- 3:元押し推進による長距離推進が出来るので大幅な工期短縮が可能。
- 4:注入作業は自動制御装置を採用し省力化、滑材注入装置は繰返し使用でき経済的。
- 5:呼び径600mm～3,000mmに対応。

管周混合推進工法システム図



管周混合推進工法システムの滑材注入装置



滑剤注入制御装置



滑剤注入装置設置状況

長距離推進の提案

■ 標準推進延長距離 ■ 条件による範囲

